

## 平成20年3月期 中間決算短信

平成19年11月7日

上場会社名 株式会社フジシールインターナショナル 上場取引所 東証第一部  
 コード番号 7864 URL <http://www.fujiseal.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 竹田 健  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役財務担当 (氏名) 岡崎 裕夫 TEL (03) 5208-5902  
 半期報告書提出予定日 平成19年12月20日 配当支払開始予定日 平成19年12月3日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成19年9月中間期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	49,467	6.6	3,978	△14.1	3,997	△19.6	2,340	△21.8
18年9月中間期	46,407	1.4	4,631	5.1	4,973	10.0	2,992	15.6
19年3月期	88,204	1.5	6,313	△12.1	6,699	△8.1	3,540	△4.8

	1株当たり中間(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月中間期	79	02	—	—
18年9月中間期	99	57	99	54
19年3月期	117	81	117	80

(参考) 持分法投資損益 19年9月中間期 67百万円 18年9月中間期 140百万円 19年3月期 236百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
19年9月中間期	85,132		48,538		57.0	1,653	37	
18年9月中間期	80,645		45,659		56.6	1,519	04	
19年3月期	78,301		47,531		60.7	1,581	37	

(参考) 自己資本 19年9月中間期 48,538百万円 18年9月中間期 45,659百万円 19年3月期 47,531百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
19年9月中間期	3,617		△3,529		△1,281		1,572	
18年9月中間期	1,988		△5,253		3,259		5,445	
19年3月期	5,248		△9,530		1,321		2,720	

### 2. 配当の状況

(基準日)	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19年3月期	15	00	15	00	30	00
20年3月期	15	00	—	—	—	—
20年3月期(予想)	—	—	15	00	30	00

### 3. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	92,000	4.3	6,830	8.2	6,810	1.7	4,100	15.8	139	66

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無
- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無
- (注) 詳細は、15ページ「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 19年9月中間期 30,080,978株 18年9月中間期 30,080,978株 19年3月期 30,080,978株
- ② 期末自己株式数 19年9月中間期 724,022株 18年9月中間期 23,112株 19年3月期 23,502株
- (注) 1株当たり中間（当期）純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、24ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成19年9月中間期の個別業績（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	4,321	8.5	3,785	11.9	3,844	2.8	3,638	4.5
18年9月中間期	3,984	80.2	3,383	102.1	3,739	107.5	3,482	120.9
19年3月期	4,845	59.0	3,617	97.6	4,121	98.4	3,711	111.3

	1株当たり中間（当期）純利益	
	円	銭
19年9月中間期	122	82
18年9月中間期	115	85
19年3月期	123	49

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
19年9月中間期	48,468		40,580		83.7	1,382	30	
18年9月中間期	48,206		39,561		82.1	1,316	19	
19年3月期	46,597		39,357		84.5	1,309	40	

(参考) 自己資本 19年9月中間期 40,580百万円 18年9月中間期 39,561百万円 19年3月期 39,357百万円

2. 平成20年3月期の個別業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

個別業績予想については、投資情報としての重要性が大きいと考えられますので記載を省略しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想の前提条件、その他の関連する事項については、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

通期の連結業績予想につきましては、中間期の実績及び今後の見通しを勘案し予想数値を修正いたしました。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、「中間決算短信（連結）」添付資料の3ページを参照してください。

## 1. 経営成績

### (1) 経営成績に関する分析

当中間連結会計期間における業績は、売上高494億67百万円（対前年同期比6.6%増）、営業利益39億78百万円（対前年同期比14.1%減）、経常利益39億97百万円（対前年同期比19.6%減）、中間純利益23億40百万円（対前年同期比21.8%減）となりました。

所在地別セグメントの業績は以下のとおりであります。

#### (国内)

シュリンクラベルは、PETボトル容器の多様化などで販売数量は増加しましたが、フィルム薄肉化による販売単価ダウンなどの影響により、売上高は対前年同期比4.1%減となりました。またソフトパウチが順調に売上を伸ばし、機械においても機械更新の需要などにより好調に推移しました。

損益面では、生産の効率化・業務改革などコストダウンへの投資に対する成果の遅れなどの影響により減益となりました。

その結果、国内売上高344億92百万円（対前年同期比0.4%減）、営業利益は33億48百万円（対前年同期比25.7%減）となりました。

#### (北米)

シュリンクラベルは乳飲料・食品分野のほか、果汁飲料向けなどに引き続き採用が拡大しており、売上高は対前年同期比24.3%増（現地通貨ベース16.2%増）となりました。

その結果、北米売上高は83億17百万円（対前年同期比16.8%増、現地通貨ベース9.2%増）、営業利益は7億22百万円（対前年同期比3億65百万円増）と増収増益となりました。

#### (欧州)

シュリンクラベルは、大手ブランドオーナーを中心に乳飲料・食品・トイレタリー・健康飲料向けなどに引き続き拡大するなか、PET果汁飲料などへの広がりを見せており、売上高は好調に推移し、売上高は対前年同期比36.9%増（現地通貨ベース20.6%増）となりました。また、機械についても好調に推移し対前年同期比38.9%増（現地通貨ベース22.2%増）となりました。

損益面では、売上高が増加したことと、Fuji Seal Poland Sp. zo. o.の順調な立ち上がりなどにより、業績は当初見込みとおり順調に推移しております。

その結果、欧州売上高は79億49百万円（対前年同期比33.9%増、現地通貨ベース18.0%増）、営業損失は86百万円（前年同期は2億8百万円の営業損失）となりました。

#### (通期の見通し)

平成20年3月期の連結業績（通期）予想につきましては、売上高920億円（対前年同期比4.3%増）、営業利益68億30百万円（対前年同期比8.2%増）、経常利益68億10百万円（対前年同期比1.7%増）、当期純利益41億円（対前年同期比15.8%増）を見込んでおります。

売上高については、国内のシュリンクラベル及びその他品目における継続品の落ち込みの影響、及び欧州・米国の為替レート変動の影響などにより、また営業利益では、国内下期は対前年同期比増益に転じるものの、国内上期の減益を挽回できないことが見込まれるため、売上高及び営業利益について下方修正をいたしました。

また、営業外収益においても、主に持分投資利益が当初見込みを下回るため下方修正をしております。

なお、平成20年3月期の剰余金の配当につきましては、当初の予定どおり1株当たり中間配当金15円、期末配当金15円の年間配当金30円とさせていただきます。予定であります。

#### ① 連結業績の見通し

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）	93,000	8,000	8,150	4,500
今回発表予想（B）	92,000	6,830	6,810	4,100
増減額（B－A）	△1,000	△1,170	△1,340	△400
増減率	△1.1(%)	△14.6(%)	△16.4(%)	△8.9(%)
前期実績（19年3月期）	88,204	6,313	6,699	3,540

② 所在地別セグメント業績の見通し

	売上高	営業利益
(国内)	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	65,000	6,800
今回発表予想 (B)	63,100	5,630
増減額 (B-A)	△1,900	△1,170
(北米)	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	16,000	1,200
今回発表予想 (B)	15,600	1,200
増減額 (B-A)	△400	—
(欧州)	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	14,800	0
今回発表予想 (B)	15,300	0
増減額 (B-A)	+500	—

(2) 財政状態に関する分析

資産、負債、純資産及びキャッシュ・フローの状況に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における総資産851億32百万円(対前連結会計期間末比68億31百万円増)、負債365億94百万円(対前連結会計期間末比58億25百万円増)、純資産485億38百万円(対前連結会計期間末比10億6百万円増)となりました。

イ. 流動資産について

当中間連結会計期間末における流動資産の残高は、414億93百万円(対前連結会計期間末比49億78百万円増)となりました。これは主に受取手形及び売掛金の増加(同40億35百万円増)、たな卸資産の増加(同7億10百万円増)によるものであります。

ロ. 固定資産について

当中間連結会計期間末における固定資産の残高は、436億38百万円(対前連結会計期間末比18億53百万円増)となりました。これは主に有形固定資産の増加(同15億48百万円増)によるものであり、株式会社フジタックイーストの営業譲受に伴う増加及び株式会社フジシールのシュリンクラベル生産設備の増加等によるものであります。

ハ. 流動負債について

当中間連結会計期間末における流動負債の残高は、343億97百万円(対前連結会計期間末比59億76百万円増)となりました。支払手形及び買掛金の増加(同29億72百万円増)、短期借入金及び一年以内返済予定長期借入金の増加(同16億76百万円増)が主な要因であります。

ニ. 固定負債について

当中間連結会計期間末における固定負債の残高は、21億96百万円(対前連結会計期間末比1億51百万円減)となりました。これは主に長期借入金の増加(同2億9百万円増)と退職給付引当金の減少(同3億12百万円減)によるものであります。

ホ. 純資産の部について

当中間連結会計期間末における純資産の残高は、485億38百万円(対前連結会計期間末比10億6百万円増)となりました。これは主に利益剰余金の増加(同18億89百万円増)及び為替換算調整勘定の増加(同11億円増)と自己株式の取得による減少(同19億2百万円減)によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の期末残高は、15億72百万円(対前年同期比38億72百万円減)となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、36億17百万円（対前年同期比16億28百万円増）となりました。主な内訳は、税金等調整前中間純利益38億18百万円（同12億1百万円減）、減価償却費23億19百万円（同6億12百万円増）、売上債権の増加額36億32百万円（同4億74百万円減）、仕入債務の増加額29億11百万円（同16億5百万円増）、及び法人税等の支払額17億51百万円（同3億69百万円増）であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、35億29百万円（対前年同期比17億24百万円減）となりました。主な内訳は有形固定資産の取得28億77百万円（同22億5百万円減）及び営業譲受による支出8億11百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、12億81百万円（前連結会計年度は32億59百万円の調達）となりました。主な内訳は、自己株式の取得による支出19億2百万円及び長期借入金の返済6億71百万円（対前年同期比2億62百万円増）であります。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	第46期 平成16年3月期	第47期 平成17年3月期	第48期 平成18年3月期	第49期 平成19年3月期	第50期 平成20年3月期 中間
自己資本比率（％）	55.8	57.6	59.3	60.7	57.0
時価ベースの自己資本比率（％）	178.8	166.9	144.3	90.4	86.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（％）	0.76	0.64	0.67	1.39	1.27
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	27.0	42.7	36.8	22.4	22.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

（中間期については、営業キャッシュ・フローを年額に換算するため2倍にしております。）

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- （注）1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。  
 2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式を除く）により算出しております。  
 3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。  
 4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

（3）利益配分に関する基本方針及び当期の配当

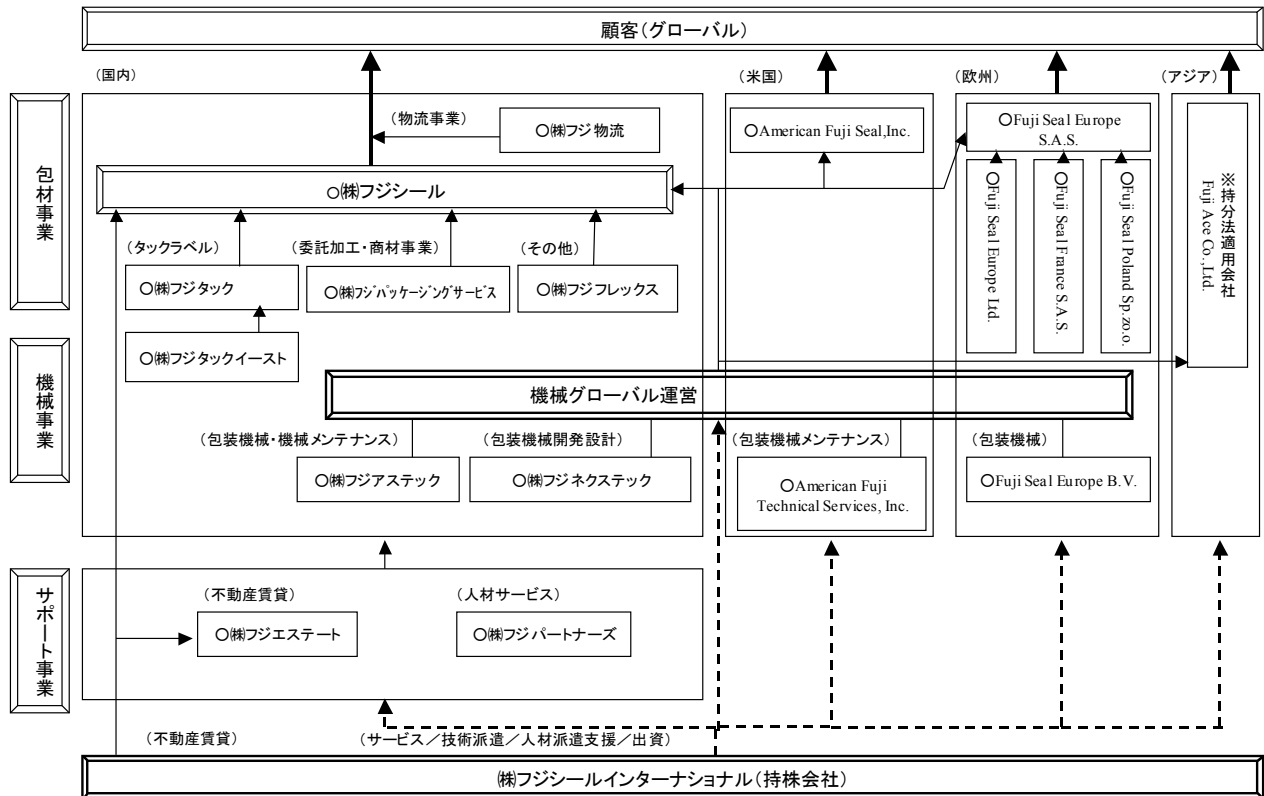
当社は、変化の激しい事業環境の中で新市場の開発、新製品・新用途の開発を続け、継続的な成長を実現することにより、企業価値を高めることを目指しております。このため、内部留保資金の活用により積極的な投資を継続していく方針と同時に、株主の皆様への各期の連結業績に応じた利益還元が、経営の重要課題の一つと位置付けております。利益配分につきましては、中期的に連結配当性向20%を目標に掲げております。

また、長期的に企業価値を高めていくために、必要となる設備投資やM&Aのための資金需要と資本効率の向上を勘案しながら、自己株式の取得を機動的に考えてまいります。

当社は、「会社法第459条第1項の規定に基づき、取締役会の決議をもって剰余金の配当等を行うことができる。」旨を定款に定めております。また、「期末配当金の基準日を毎年3月31日、中間配当の基準日を毎年9月30日とし、それ以外に基準日を定めて剰余金の配当をすることができる。」旨を定款に定めております。

以上の方針に基づき、当社は平成19年11月7日開催の取締役会において、1株当たり15円の間配当金を実施することを決議いたしました。また、期末配当金につきましては1株当たり15円を予定しており、平成20年3月期の剰余金の年間配当金は、当初予定通り1株当たり30円（予想連結配当性向21.5%）とする予定であります。

## 2. 企業集団の状況



(注1) ○連結子会社 ※持分法適用会社

(注2) American Fuji Seal, Inc.、Fuji Seal Europe Ltd.、Fuji Seal Europe B.V.、Fuji Seal France S.A.S.、Fuji Seal Poland Sp. z o.o. 及び Fuji Ace Co., Ltd. は、一部の製品を除いて、現地で一貫した製造・販売を行っております。また、Fuji Seal Europe S.A.S. は欧州地域における統合会社であります。

(注3) ㈱フジエステートは、国内における連結子会社に対する不動産賃貸を行い、㈱フジパートナーズは、国内における当社グループに対して人材サービスを行っております。

(注4) ㈱フジアステック（存続会社）は、平成19年11月1日を合併期日として、連結子会社㈱フジネクステック（消滅会社）を吸収合併いたしました。

## 3. 経営方針

- (1) 会社の経営の基本方針、(2) 目標とする経営指標、(3) 中長期的な会社の経営戦略、(4) 会社の対処すべき課題  
上記については、平成19年3月期決算短信（平成19年5月9日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため、開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.fujiseal.co.jp/ir/index.html>

(東京証券取引所ホームページ（上場会社情報検索ページ）)

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

#### 4. 中間連結財務諸表

##### (1) 中間連結貸借対照表

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)		
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金		5,594,779		2,602,262		3,145,150		
2. 受取手形及び売掛 金	* 4	26,767,053		27,581,100		23,545,714		
3. たな卸資産		6,979,716		7,889,411		7,178,647		
4. 繰延税金資産		701,642		508,815		521,540		
5. 前渡金		—		250,699		—		
6. 前払費用		349,648		316,807		209,169		
7. その他		1,534,661		2,444,413		2,021,808		
貸倒引当金		△62,093		△99,811		△106,348		
流動資産合計		41,865,407	51.9	41,493,698	48.7	36,515,681	46.6	
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	* 1	11,743,008		15,465,695		14,393,144		
減価償却累計額		5,599,214	6,143,794	6,285,180	9,180,515	5,932,220	8,460,924	
(2) 機械装置及び運 搬具		38,064,272		46,155,067		43,544,976		
減価償却累計額		21,114,575	16,949,696	24,940,020	21,215,046	22,776,113	20,768,863	
(3) 土地	* 1		4,686,991		4,812,379		4,709,139	
(4) 建設仮勘定			4,817,538		1,604,257		1,397,061	
(5) その他		2,357,712		2,722,795		2,491,591		
減価償却累計額		1,797,426	560,286	2,059,758	663,036	1,901,107	590,483	
有形固定資産合計			33,158,307		37,475,235		35,926,473	
2. 無形固定資産								
(1) のれん			416,594		620,088		317,104	
(2) その他			710,567		859,475		710,366	
無形固定資産合計			1,127,161		1,479,563		1,027,470	
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券			2,783,135		3,238,481		3,267,056	
(2) 長期貸付金			83,945		31,898		34,845	
(3) 繰延税金資産			413,727		415,674		389,739	
(4) その他			1,393,195		1,128,931		1,321,758	
貸倒引当金			△179,107		△131,026		△182,003	
投資その他の資産 合計			4,494,895		4,683,959		4,831,396	
固定資産合計			38,780,365	48.1	43,638,758	51.3	41,785,340	53.4
資産合計			80,645,772	100.0	85,132,456	100.0	78,301,021	100.0

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債							
1. 支払手形及び買掛金	* 4	16,775,416		17,993,039		15,020,337	
2. 短期借入金		5,448,013		6,613,982		5,006,776	
3. 一年以内返済予定 長期借入金	* 1	1,147,065		1,283,224		1,213,818	
4. 未払法人税等		1,939,668		1,400,071		1,496,961	
5. 賞与引当金		837,837		882,177		803,537	
6. その他	* 4	6,031,067		6,225,022		4,879,353	
流動負債合計		32,179,068	39.9	34,397,518	40.4	28,420,785	36.3
II 固定負債							
1. 長期借入金	* 1	1,647,807		1,287,292		1,077,690	
2. 退職給付引当金	* 2	980,347		733,347		1,046,120	
3. その他		179,534		176,253		224,561	
固定負債合計		2,807,688	3.5	2,196,894	2.6	2,348,373	3.0
負債合計		34,986,757	43.4	36,594,412	43.0	30,769,158	39.3
(純資産の部)							
I 株主資本							
1. 資本金		5,990,186	7.4	5,990,186	7.0	5,990,186	7.6
2. 資本剰余金		6,233,090	7.7	6,233,090	7.3	6,233,090	8.0
3. 利益剰余金		33,972,661	42.2	35,959,866	42.3	34,069,970	43.5
4. 自己株式		△78,256	△0.1	△1,981,615	△2.3	△79,379	△0.1
株主資本合計		46,117,681	57.2	46,201,527	54.3	46,213,868	59.0
II 評価・換算差額等							
1. その他有価証券 評価差額金		275,489	0.3	229,999	0.3	292,649	0.4
2. 最小年金債務 調整額	* 2	△397,440	△0.5	—	—	△483,336	△0.6
3. 年金債務調整額	* 3	—	—	△502,234	△0.6	—	—
4. 為替換算調整勘定		△336,716	△0.4	2,608,752	3.0	1,508,682	1.9
評価・換算差額等 合計		△458,667	△0.6	2,336,517	2.7	1,317,994	1.7
純資産合計		45,659,014	56.6	48,538,044	57.0	47,531,862	60.7
負債純資産合計		80,645,772	100.0	85,132,456	100.0	78,301,021	100.0

(2) 中間連結損益計算書

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)				
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)			
I 売上高			46,407,093	100.0		49,467,173	100.0		88,204,476	100.0
II 売上原価			36,150,242	77.9		39,303,348	79.5		70,259,017	79.6
売上総利益			10,256,851	22.1		10,163,825	20.5		17,945,458	20.4
III 販売費及び一般管理 費	*1		5,624,991	12.1		6,185,820	12.5		11,632,116	13.2
営業利益			4,631,860	10.0		3,978,004	8.0		6,313,342	7.2
IV 営業外収益										
1. 受取利息		6,686			9,240		20,160			
2. 受取配当金		10,711			12,384		15,718			
3. 為替差益		286,208			14,313		349,638			
4. 持分法による投資 利益		140,141			67,728		236,060			
5. その他		76,769	520,518	1.1	85,550	189,217	0.4	145,215	766,793	0.9
V 営業外費用										
1. 支払利息		119,354			159,155		231,596			
2. 開業費償却		36,044			—		89,395			
3. その他		23,238	178,637	0.4	10,637	169,793	0.3	59,566	380,557	0.4
経常利益			4,973,740	10.7		3,997,428	8.1		6,699,578	7.6
VI 特別利益										
1. 固定資産売却益	*2	4,925			1,054		8,649			
2. 投資有価証券売却 益		46,055			—		46,196			
3. 貸倒引当金戻入益		54,675			—		27,829			
4. 国庫補助金等収入		12,513	118,168	0.3	—	1,054	0.0	78,513	161,189	0.2
VII 特別損失										
1. 固定資産除売却損	*3	13,458			6,588		40,807			
2. 米国課徴金		59,002			—		61,222			
3. 割増退職金		—			58,065		54,798			
4. 海外年金制度改正 に伴う過去勤務債 務償却額		—			115,393		—			
5. その他		—	72,461	0.2	185	180,232	0.4	—	156,829	0.2
税金等調整前中間 (当期) 純利益			5,019,448	10.8		3,818,250	7.7		6,703,938	7.6
法人税、住民税及 び事業税		2,111,193			1,479,094		3,045,934			
法人税等調整額		△84,547	2,026,646	4.4	△1,600	1,477,493	3.0	117,025	3,162,959	3.6
中間(当期)純利益			2,992,801	6.4		2,340,757	4.7		3,540,979	4.0

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自平成18年4月1日 至平成18年9月30日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高（千円）	5,990,186	6,233,090	31,280,441	△77,175	43,426,542
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当（注）			△300,582		△300,582
中間純利益			2,992,801		2,992,801
自己株式の取得				△1,081	△1,081
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）					
中間連結会計期間中の変動額合計（千円）	—	—	2,692,219	△1,081	2,691,138
平成18年9月30日残高（千円）	5,990,186	6,233,090	33,972,661	△78,256	46,117,681

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	最小年金債務 調整額	為替換算調整勘定	評価・換算差額等 合計	
平成18年3月31日残高（千円）	276,346	△408,651	△140,442	△272,747	43,153,795
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当（注）					△300,582
中間純利益					2,992,801
自己株式の取得					△1,081
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）	△856	11,210	△196,274	△185,919	△185,919
中間連結会計期間中の変動額合計（千円）	△856	11,210	△196,274	△185,919	2,505,219
平成18年9月30日残高（千円）	275,489	△397,440	△336,716	△458,667	45,659,014

（注）平成18年5月26日の取締役会決議に基づく利益処分項目であります。

当中間連結会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高（千円）	5,990,186	6,233,090	34,069,970	△79,379	46,213,868
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当（注）			△450,862		△450,862
中間純利益			2,340,757		2,340,757
自己株式の取得				△1,902,236	△1,902,236
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）					
中間連結会計期間中の変動額合計（千円）	—	—	1,889,895	△1,902,236	△12,340
平成19年9月30日残高（千円）	5,990,186	6,233,090	35,959,866	△1,981,615	46,201,527

	評価・換算差額等					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	最小年金債務 調整額	年金債務 調整額	為替換算調整勘 定	評価・換算差額等 合計	
平成19年3月31日残高（千円）	292,649	△483,336	—	1,508,682	1,317,994	47,531,862
中間連結会計期間中の変動額						
剰余金の配当（注）						△450,862
中間純利益						2,340,757
自己株式の取得						△1,902,236
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）	△62,649	483,336	△502,234	1,100,070	1,018,522	1,018,522
中間連結会計期間中の変動額合計（千円）	△62,649	483,336	△502,234	1,100,070	1,018,522	1,006,181
平成19年9月30日残高（千円）	229,999	—	△502,234	2,608,752	2,336,517	48,538,044

（注）平成19年5月25日の取締役会決議に基づく剰余金の配当であります。

前連結会計年度の連結株主資本等変動計算書（自平成18年4月1日 至平成19年3月31日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高（千円）	5,990,186	6,233,090	31,280,441	△77,175	43,426,542
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当（注）1			△300,582		△300,582
剰余金の配当（注）2			△450,867		△450,867
当期純利益			3,540,979		3,540,979
自己株式の取得				△2,204	△2,204
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）					
連結会計年度中の変動額合計（千円）	—	—	2,789,529	△2,204	2,787,325
平成19年3月31日残高（千円）	5,990,186	6,233,090	34,069,970	△79,379	46,213,868

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	最小年金債務 調整額	為替換算調整勘定	評価・換算差額等 合計	
平成18年3月31日残高（千円）	276,346	△408,651	△140,442	△272,747	43,153,795
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当（注）1					△300,582
剰余金の配当（注）2					△450,867
当期純利益					3,540,979
自己株式の取得					△2,204
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	16,303	△74,685	1,649,124	1,590,742	1,590,742
連結会計年度中の変動額合計（千円）	16,303	△74,685	1,649,124	1,590,742	4,378,067
平成19年3月31日残高（千円）	292,649	△483,336	1,508,682	1,317,994	47,531,862

- （注） 1. 平成18年5月26日の取締役会決議に基づく利益処分項目であります。  
 2. 平成18年11月8日の取締役会決議に基づく剰余金の配当であります。

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

		前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度の要約連 結キャッシュ・フロー計 算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッ シュ・フロー				
税金等調整前中間(当 期)純利益		5,019,448	3,818,250	6,703,938
減価償却費		1,707,817	2,319,843	3,878,302
のれん償却額		99,490	115,667	198,980
貸倒引当金の増減額(減 少:△)		△44,147	△62,096	△3,545
賞与引当金の増減額(減 少:△)		65,008	76,905	30,445
退職給付引当金の増減 額(減少:△)		△46,635	△346,437	△86,116
持分法による投資利益		△140,141	△67,728	△236,060
固定資産売却益		△4,925	△1,054	△8,649
固定資産除売却損		13,458	6,588	40,807
受取利息及び受取配当 金		△17,397	△21,624	△35,878
支払利息		119,354	159,155	231,596
為替差損益 (差益:△)		△225,714	△20,362	△102,522
売上債権の増減額(増 加:△)		△4,107,246	△3,632,598	△553,258
たな卸資産の増減額(増 加:△)		42,269	△519,255	△9,242
仕入債務の増減額(減 少:△)		1,305,709	2,911,160	△900,344
未払金の増減額(減 少:△)		△926,192	270,846	△535,683
未払消費税等の増減額 (減少:△)		△51,199	80,829	△108,074
その他		660,553	418,304	△317,095
小計		3,469,508	5,506,393	8,187,598
利息及び配当金の受取 額		17,411	21,754	35,786
利息の支払額		△116,483	△159,516	△234,015
法人税等の支払額		△1,381,942	△1,751,356	△2,740,646
営業活動によるキャッ シュ・フロー		1,988,494	3,617,276	5,248,722

		前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度の要約連 結キャッシュ・フロー計 算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
II 投資活動によるキャッ シュ・フロー				
投資有価証券の取得に よる支出		△9,040	△9,220	△122,925
投資有価証券の売却に よる収入		67,000	—	67,240
有形固定資産の取得に よる支出		△5,083,520	△2,877,761	△9,200,033
有形固定資産の売却に よる収入		—	7,411	29,422
貸付けによる支出		△103,850	△24,103	△106,350
貸付金の回収による収 入		11,617	126,703	23,789
無形固定資産の取得に よる支出		△112,736	△45,183	△162,547
長期前払費用の増加に 伴う支出		△90,735	△4,245	△155,863
営業譲受による支出		—	△811,810	—
その他		67,918	109,178	96,391
投資活動によるキャッ シュ・フロー		△5,253,346	△3,529,032	△9,530,877
III 財務活動によるキャッ シュ・フロー				
短期借入れによる収入		6,255,540	875,680	6,994,123
短期借入金の返済によ る支出		△3,182,436	△24,688	△4,790,639
長期借入れによる収入		900,000	900,000	900,000
長期借入金の返済によ る支出		△409,083	△671,455	△1,010,000
自己株式の取得による 支出		△1,081	△1,902,236	△2,204
ファイナンス・リース 債務の返済による支出		△2,859	△8,286	△18,356
配当金の支払額		△300,582	△450,862	△751,450
財務活動によるキャッ シュ・フロー		3,259,497	△1,281,848	1,321,472
IV 現金及び現金同等物に 係る換算差額		△621	45,306	230,201
V 現金及び現金同等物の 増減額(△減少額)		△5,976	△1,148,297	△2,730,481
VI 現金及び現金同等物の 期首残高		5,451,366	2,720,885	5,451,366
VII 現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高		5,445,390	1,572,587	2,720,885

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
1. 連結の範囲に関する事項	<p>連結子会社の数 16社</p> <p>連結子会社は、                      ㈱フジシール、㈱フジタック、                      ㈱フジパッケージングサービス、                      ㈱フジアステック、                      ㈱フジネクステック、                      ㈱フジ物流、                      ㈱フジパートナーズ、                      ㈱フジフレックス、                      ㈱フジエステート、                      American Fuji Seal, Inc.、                      Fuji Seal Europe Ltd.、                      Fuji Seal Europe B.V.、                      Fuji Seal Europe S.A.S.、                      Fuji Buriot S.A.S.、                      American Fuji Technical                      Services, Inc.                      Fuji Seal Poland Sp. zo. o.                      であります。</p>	<p>連結子会社の数 17社</p> <p>連結子会社は、                      ㈱フジシール、㈱フジタック、                      ㈱フジパッケージングサービス、                      ㈱フジアステック、                      ㈱フジネクステック、                      ㈱フジ物流、                      ㈱フジパートナーズ、                      ㈱フジフレックス、                      ㈱フジエステート、                      ㈱フジタックイースト、                      American Fuji Seal, Inc.、                      Fuji Seal Europe Ltd.、                      Fuji Seal Europe B.V.、                      Fuji Seal Europe S.A.S.、                      Fuji Seal France S.A.S.、                      American Fuji Technical                      Services, Inc.                      Fuji Seal Poland Sp. zo. o.                      であります。</p>	<p>連結子会社の数 17社</p> <p>連結子会社は、                      ㈱フジシール、㈱フジタック、                      ㈱フジパッケージングサービス、                      ㈱フジアステック、                      ㈱フジネクステック、                      ㈱フジ物流、                      ㈱フジパートナーズ、                      ㈱フジフレックス、                      ㈱フジエステート、                      ㈱フジタックイースト、                      American Fuji Seal, Inc.、                      Fuji Seal Europe Ltd.、                      Fuji Seal Europe B.V.、                      Fuji Seal Europe S.A.S.、                      Fuji Seal France S.A.S.、                      American Fuji Technical                      Services, Inc.、                      Fuji Seal Poland Sp. zo. o.                      であります。</p> <p>このうち、㈱フジタックイースト                      については、当連結会計年度におい                      て、新たに設立したことにより、当                      連結会計年度より連結子会社に含め                      ることとしました。</p> <p>なお、Fuji Seal France S.A.S.                      は、当連結会計年度においてFuji                      Buriot S.A.S.より商号を変更いた                      しました。</p>
4. 会計処理基準に関する事 項 (2) 重要な減価償却資産の 減価償却の方法	<p>(イ)有形固定資産 主として定率法 ただし、当社及び国内連結子会 社は、平成10年4月1日以降に取 得した建物（建物附属設備を除 く。）は定額法を採用しておりま す。</p> <p>なお、主な耐用年数は以下のと おりであります。</p> <p>建物及び構築物 3～50年 機械装置及び運搬具 2～13年</p>	<p>(イ)有形固定資産 主として定率法 ただし、当社及び国内連結子会 社は、平成10年4月1日以降に取 得した建物（建物附属設備を除 く。）は定額法を採用しておりま す。</p> <p>なお、主な耐用年数は以下のと おりであります。</p> <p>建物及び構築物 3～50年 機械装置及び運搬具 2～13年</p>	<p>(イ)有形固定資産 同左</p>

項目	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
		<p>(会計方針の変更)</p> <p>当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。</p> <p>これにより、前中間連結会計期間と同一の方法によった場合と比べ、営業利益、経常利益、及び税金等調整前中間純利益はそれぞれ33,054千円減少しております。</p> <p>(追加情報)</p> <p>当社及び国内連結子会社は、法人税法改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得原価の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。</p> <p>これにより、前中間連結会計期間と同一の方法によった場合と比べ、営業利益、経常利益、及び税金等調整前中間純利益はそれぞれ37,453千円減少しております。</p> <p>なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。</p>	

なお、上記「1. 連結の範囲に関する事項」及び「4. 重要な減価償却資産の減価償却の方法」以外は、最近の半期報告書（平成18年12月20日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

注記事項

(中間連結貸借対照表関係)

前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)	前連結会計年度末 (平成19年3月31日)
<p>* 1. 担保資産及び担保付債務 担保提供資産</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <p>建物 1,767,060</p> <p>土地 961,730</p> <hr/> <p>合計 2,728,790</p> <p>担保提供資産に対応する債務</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <p>一年以内返済予 142,854</p> <p>定長期借入金 357,136</p> <hr/> <p>長期借入金 357,136</p> <hr/> <p>合計 499,991</p>	<p>* 1. 担保資産及び担保付債務 担保提供資産</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <p>建物 1,890,641</p> <p>土地 961,730</p> <hr/> <p>合計 2,852,371</p> <p>担保提供資産に対応する債務</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <p>一年以内返済予 167,384</p> <p>定長期借入金 251,076</p> <hr/> <p>長期借入金 251,076</p> <hr/> <p>合計 418,461</p>	<p>* 1. 担保資産及び担保付債務 担保提供資産</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <p>建物 1,780,494</p> <p>土地 961,730</p> <hr/> <p>合計 2,742,224</p> <p>担保提供資産に対応する債務</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <p>一年以内返済予 158,421</p> <p>定長期借入金 316,842</p> <hr/> <p>長期借入金 316,842</p> <hr/> <p>合計 475,264</p>
<p>* 2. 最小年金債務調整額は、米国会計基準を適用している海外子会社で発生した退職給付引当金に係る最小年金債務の追加認識に伴うものであります。</p>	<p>* 2. _____</p>	<p>* 2. 最小年金債務調整額は、米国会計基準を適用している海外子会社で発生した退職給付引当金に係る最小年金債務の追加認識に伴うものであります。</p>
<p>* 3. _____</p>	<p>* 3. 年金債務調整額は米国会計基準を適用している海外子会社において計上された未積立債務であります。</p>	<p>* 3. _____</p>
<p>* 4. 中間連結会計期間末日満期手形の処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。</p> <p>なお、当中間連結会計期間の末日は金融機関の休日であったため、次の中間連結会計期間末日満期手形が中間連結会計期間末残高に含まれております。</p> <p>受取手形 96,599千円</p> <p>支払手形 902千円</p>	<p>* 4. 中間連結会計期間末日満期手形の処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。</p> <p>なお、当中間連結会計期間の末日は金融機関の休日であったため、次の中間連結会計期間末日満期手形が中間連結会計期間末残高に含まれております。</p> <p>受取手形 127,863千円</p> <p>支払手形 406千円</p>	<p>* 4. 当連結会計年度末日満期手形の処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当連結会計年度の末日は金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形が連結会計年度末残高に含まれております。</p> <p>受取手形 111,583千円</p>

(中間連結損益計算書関係)

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)																																										
<p>* 1. 販売費及び一般管理費のうち主要な項目及び金額は、次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table> <tr><td>給与手当</td><td style="text-align: right;">1,827,807</td></tr> <tr><td>賞与引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">312,138</td></tr> <tr><td>退職給付費用</td><td style="text-align: right;">26,984</td></tr> <tr><td>荷造運賃</td><td style="text-align: right;">652,189</td></tr> <tr><td>貸倒引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">795</td></tr> </table>	給与手当	1,827,807	賞与引当金繰入額	312,138	退職給付費用	26,984	荷造運賃	652,189	貸倒引当金繰入額	795	<p>* 1. 販売費及び一般管理費のうち主要な項目及び金額は、次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table> <tr><td>給与手当</td><td style="text-align: right;">2,084,900</td></tr> <tr><td>賞与引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">317,302</td></tr> <tr><td>退職給付費用</td><td style="text-align: right;">30,676</td></tr> <tr><td>荷造運賃</td><td style="text-align: right;">682,685</td></tr> <tr><td>貸倒引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">9,202</td></tr> </table>	給与手当	2,084,900	賞与引当金繰入額	317,302	退職給付費用	30,676	荷造運賃	682,685	貸倒引当金繰入額	9,202	<p>* 1. 販売費及び一般管理費のうち主要な項目及び金額は、次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table> <tr><td>給与手当</td><td style="text-align: right;">4,103,498</td></tr> <tr><td>賞与引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">294,577</td></tr> <tr><td>退職給付費用</td><td style="text-align: right;">71,678</td></tr> <tr><td>荷造運賃</td><td style="text-align: right;">1,213,037</td></tr> <tr><td>貸倒引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">1,722</td></tr> </table>	給与手当	4,103,498	賞与引当金繰入額	294,577	退職給付費用	71,678	荷造運賃	1,213,037	貸倒引当金繰入額	1,722												
給与手当	1,827,807																																											
賞与引当金繰入額	312,138																																											
退職給付費用	26,984																																											
荷造運賃	652,189																																											
貸倒引当金繰入額	795																																											
給与手当	2,084,900																																											
賞与引当金繰入額	317,302																																											
退職給付費用	30,676																																											
荷造運賃	682,685																																											
貸倒引当金繰入額	9,202																																											
給与手当	4,103,498																																											
賞与引当金繰入額	294,577																																											
退職給付費用	71,678																																											
荷造運賃	1,213,037																																											
貸倒引当金繰入額	1,722																																											
<p>* 2. 固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">4,925</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align: right;">4,925</td></tr> </table>	機械装置及び運搬具	4,925	計	4,925	<p>* 2. 固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">972</td></tr> <tr><td>工具器具備品</td><td style="text-align: right;">82</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align: right;">1,054</td></tr> </table>	機械装置及び運搬具	972	工具器具備品	82	計	1,054	<p>* 2. 固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">8,649</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align: right;">8,649</td></tr> </table>	機械装置及び運搬具	8,649	計	8,649																												
機械装置及び運搬具	4,925																																											
計	4,925																																											
機械装置及び運搬具	972																																											
工具器具備品	82																																											
計	1,054																																											
機械装置及び運搬具	8,649																																											
計	8,649																																											
<p>* 3. 固定資産除売却損の内訳は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table> <tr><td>固定資産除売却損</td><td></td></tr> <tr><td>  建物及び構築物</td><td style="text-align: right;">2,560</td></tr> <tr><td>  機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">9,760</td></tr> <tr><td>  工具器具備品</td><td style="text-align: right;">1,137</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align: right;">13,458</td></tr> </table>	固定資産除売却損		建物及び構築物	2,560	機械装置及び運搬具	9,760	工具器具備品	1,137	計	13,458	<p>* 3. 固定資産除売却損の内訳は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table> <tr><td>固定資産除売却損</td><td></td></tr> <tr><td>  機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">2,489</td></tr> <tr><td>  工具器具備品</td><td style="text-align: right;">4,084</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align: right;">6,574</td></tr> <tr><td>固定資産売却損</td><td></td></tr> <tr><td>  建物及び構築物</td><td style="text-align: right;">14</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align: right;">14</td></tr> </table>	固定資産除売却損		機械装置及び運搬具	2,489	工具器具備品	4,084	計	6,574	固定資産売却損		建物及び構築物	14	計	14	<p>* 3. 固定資産除売却損の内訳は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table> <tr><td>固定資産除売却損</td><td></td></tr> <tr><td>  建物及び構築物</td><td style="text-align: right;">5,927</td></tr> <tr><td>  機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">24,771</td></tr> <tr><td>  工具器具備品</td><td style="text-align: right;">2,845</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align: right;">33,544</td></tr> <tr><td>固定資産売却損</td><td></td></tr> <tr><td>  建物及び構築物</td><td style="text-align: right;">17</td></tr> <tr><td>  機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">7,246</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align: right;">7,263</td></tr> </table>	固定資産除売却損		建物及び構築物	5,927	機械装置及び運搬具	24,771	工具器具備品	2,845	計	33,544	固定資産売却損		建物及び構築物	17	機械装置及び運搬具	7,246	計	7,263
固定資産除売却損																																												
建物及び構築物	2,560																																											
機械装置及び運搬具	9,760																																											
工具器具備品	1,137																																											
計	13,458																																											
固定資産除売却損																																												
機械装置及び運搬具	2,489																																											
工具器具備品	4,084																																											
計	6,574																																											
固定資産売却損																																												
建物及び構築物	14																																											
計	14																																											
固定資産除売却損																																												
建物及び構築物	5,927																																											
機械装置及び運搬具	24,771																																											
工具器具備品	2,845																																											
計	33,544																																											
固定資産売却損																																												
建物及び構築物	17																																											
機械装置及び運搬具	7,246																																											
計	7,263																																											

（中間連結株主資本等変動計算書関係）

前中間連結会計期間（自平成18年4月1日 至平成18年9月30日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数(株)	当中間連結会計期間 増加株式数(株)	当中間連結会計期間 減少株式数(株)	当中間連結会計期間末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	30,080,978	—	—	30,080,978
合計	30,080,978	—	—	30,080,978
自己株式				
普通株式 (注)	22,772	340	—	23,112
合計	22,772	340	—	23,112

(注)普通株式の自己株式数の増加340株は、単元未満株式の買取りによる増加であります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
平成18年5月26日 取締役会	普通株式	300,582	10	平成18年3月31日	平成18年6月5日

(2) 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成18年11月8日取締役会	普通株式	450,867	利益剰余金	15	平成18年9月30日	平成18年12月1日

当中間連結会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数(株)	当中間連結会計期間 増加株式数(株)	当中間連結会計期間 減少株式数(株)	当中間連結会計期間末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	30,080,978	—	—	30,080,978
合計	30,080,978	—	—	30,080,978
自己株式				
普通株式 (注)	23,502	700,520	—	724,022
合計	23,502	700,520	—	724,022

(注)普通株式の自己株式数の増加700,520株は、市場買付による取得700,000株及び単元未満株式の買取りによる増加520株であります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
平成19年5月25日 取締役会	普通株式	450,862	15	平成19年3月31日	平成19年6月4日

(2) 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	配当の原資	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
平成19年11月7日取締役会	普通株式	440,354	利益剰余金	15	平成19年9月30日	平成19年12月3日

前連結会計年度（自平成18年4月1日 至平成19年3月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数(株)	当連結会計年度 増加株式数(株)	当連結会計年度 減少株式数(株)	当連結会計年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	30,080,978	—	—	30,080,978
合計	30,080,978	—	—	30,080,978
自己株式				
普通株式 (注)	22,772	730	—	23,502
合計	22,772	730	—	23,502

(注)普通株式の自己株式数の増加730株は、単元未満株式の買取りによる増加であります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
平成18年5月26日取締役会	普通株式	300,582	10	平成18年3月31日	平成18年6月5日
平成18年11月8日取締役会	普通株式	450,867	15	平成18年9月30日	平成18年12月1日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	配当の原資	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
平成19年5月25日取締役会	普通株式	450,862	利益剰余金	15	平成19年3月31日	平成19年6月4日

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成18年9月30日現在) (千円)	現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成19年9月30日現在) (千円)	現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成19年3月31日現在) (千円)
現金及び預金勘定 5,594,779	現金及び預金勘定 2,602,262	現金及び預金勘定 3,145,150
当座借越 $\Delta$ 149,388	当座借越 $\Delta$ 1,029,674	当座借越 $\Delta$ 424,264
現金及び現金同等物 <u>5,445,390</u>	現金及び現金同等物 <u>1,572,587</u>	現金及び現金同等物 <u>2,720,885</u>

(セグメント情報)

a. 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間、当中間連結会計期間及び前連結会計年度において当社グループは、シュリンクラベル・タックラベルの製造販売、各種包装資材の加工販売、包装機械の製造販売等を事業内容としておりますが、これらの製品は一連のものであり、システム販売をしております。また、採算性についてもシステムとして管理しており、単一の事業と考えているため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

b. 所在地別セグメント情報

	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)					
	国内(千円)	北米(千円)	欧州(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	34,180,181	6,974,894	5,252,018	46,407,093	—	46,407,093
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	458,024	143,736	685,558	1,287,318	(1,287,318)	—
計	34,638,205	7,118,630	5,937,576	47,694,412	(1,287,318)	46,407,093
営業費用	30,133,251	6,761,561	6,145,937	43,040,750	(1,265,516)	41,775,233
営業利益又は営業損失(△)	4,504,954	357,069	$\Delta$ 208,361	4,653,662	(21,802)	4,631,860

	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)					
	国内(千円)	北米(千円)	欧州(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	33,846,082	8,288,610	7,332,480	49,467,173	—	49,467,173
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	646,031	29,137	617,205	1,292,374	(1,292,374)	—
計	34,492,114	8,317,748	7,949,685	50,759,547	(1,292,374)	49,467,173
営業費用	31,143,362	7,594,811	8,035,726	46,773,900	(1,284,731)	45,489,168
営業利益又は営業損失(△)	3,348,752	722,936	$\Delta$ 86,040	3,985,647	(7,642)	3,978,004

	前連結会計年度（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）					
	国内(千円)	北米(千円)	欧州(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	61,900,301	14,924,071	11,380,103	88,204,476	—	88,204,476
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,189,266	216,380	1,456,982	2,862,629	(2,862,629)	—
計	63,089,567	15,140,452	12,837,086	91,067,106	(2,862,629)	88,204,476
営業費用	56,476,767	14,391,241	13,922,431	84,790,441	(2,899,306)	81,891,134
営業利益又は営業損失（△）	6,612,799	749,210	△1,085,344	6,276,665	36,676	6,313,342

(注) 1. 国または地域の区分は地理的近接度を考慮して決定しております。

2. 各区分に属する国は次の通りであります。

北米：アメリカ

欧州：イギリス、オランダ、フランス、ポーランド

3. 会計方針の変更

(当中間連結会計期間)

有形固定資産の減価償却の方法の変更

「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これにより、前中間連結会計期間と同一の方法によった場合と比べ、営業利益、経常利益、及び税金等調整前中間純利益はそれぞれ33,054千円減少しております。

4. 追加情報

(当中間連結会計期間)

有形固定資産の減価償却の方法の変更

「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、法人税法改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得原価の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。

これにより、前中間連結会計期間と同一の方法によった場合と比べ、営業利益、経常利益、及び税金等調整前中間純利益はそれぞれ37,453千円減少しております。

c. 海外売上高

	前中間連結会計期間（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）			
	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高（千円）	6,975,244	5,252,018	977,579	13,204,841
II 連結売上高（千円）				46,407,093
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	15.0	11.3	2.1	28.4

	当中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）			
	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高（千円）	8,289,296	7,225,512	805,763	16,320,572
II 連結売上高（千円）				49,467,173
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	16.8	14.6	1.6	33.0

	前連結会計年度（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）			
	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高（千円）	14,925,107	11,380,103	1,463,726	27,768,938
II 連結売上高（千円）				88,204,476
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	16.9	12.9	1.7	31.5

（注）1. 国または地域の区分は地理的近接度を考慮して決定しております。

2. 各区分に属する主な国または地域は次の通りであります。

北米：アメリカ、カナダ、メキシコ

欧州：欧州全域

その他の地域：東南アジア、インド、オーストラリア他

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

（1株当たり情報）

前中間連結会計期間 （自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）	前連結会計年度 （自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）
1株当たり純資産額  1,519円04銭	1株当たり純資産額  1,653円37銭	1株当たり純資産額  1,581円37銭
1株当たり中間純利益金額  99円57銭	1株当たり中間純利益金額  79円02銭	1株当たり当期純利益金額  117円81銭
潜在株式調整後 1株当たり中間純利益金額  99円54銭	なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額  117円80銭

（注） 1株当たり中間（当期）純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり中間（当期）純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 （自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）	前連結会計年度 （自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）
1株当たり中間（当期）純利益金額			
中間（当期）純利益（千円）	2,992,801	2,340,757	3,540,979
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—	—
普通株式に係る中間（当期）純利益（千円）	2,992,801	2,340,757	3,540,979
期中平均株式数（株）	30,058,049	29,621,508	30,057,894
潜在株式調整後1株当たり中間（当期）純利益金額			
中間（当期）純利益調整額（千円）	—	—	—
普通株式増加数（株）	8,367	—	2,472
（うち新株発行方式によるストックオプション）	(8,367)	—	(2,472)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり中間（当期）純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—	—

（重要な後発事象）

前中間連結会計期間 （自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）	前連結会計年度 （自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）
該当事項はありません。	該当事項はありません。	<p>当社は、平成19年5月9日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定による定款の定めに基づき、自己株式の取得を決議し、自己株式の取得を以下のとおり実施いたしました。自己株式取得に関する取締役会の決議内容</p> <p>① 取得する株式の種類 当社普通株式</p> <p>② 取得する株式の総数 700,000株（上限）</p> <p>③ 取得する期間 平成19年5月10日から 平成19年6月14日まで</p> <p>④ 取得価額の総額 2,000,000千円（上限）</p> <p>⑤ 取得の方法 市場買付</p> <p>⑥ その他 市場買付の結果、当社普通株式700,000株（取得価額1,900,862千円）を取得いたしました。</p>

（開示の省略）

リース取引、有価証券、デリバティブ取引、ストック・オプション等、企業結合等に関する注記事項については、中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

## 5. 販売実績

品目	前中間連結会計期間 （自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）		当中間連結会計期間 （自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）		前連結会計年度 （自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
	(千円)	(%)	(千円)	(%)	(千円)	(%)
シュリンクラベル	29,861,302	64.4	31,567,296	63.8	55,531,279	62.9
タックラベル	4,384,604	9.5	4,667,565	9.4	8,543,838	9.7
その他ラベル	2,325,572	5.0	2,199,591	4.5	4,488,254	5.1
加工品	1,639,614	3.5	1,585,391	3.2	2,977,501	3.4
機械	3,678,251	7.9	5,532,256	11.2	8,613,449	9.8
その他	4,517,748	9.7	3,915,072	7.9	8,050,153	9.1
合計	46,407,093	100.0	49,467,173	100.0	88,204,476	100.0



㈱フジシールインターナショナル（7864）平成20年3月期中間決算短信

区分	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間会計期間末 (平成19年9月30日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成19年3月31日)			
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 短期借入金	3,000,000		2,000,000		1,800,000			
2. 一年以内返済予定長期借入金	740,800		865,500		788,300			
3. 未払法人税等	119,796		71,649		149,885			
4. 預り金	3,704,254		3,732,004		3,874,736			
5. 賞与引当金	8,676		6,320		5,934			
6. その他	116,373		321,705		76,094			
流動負債合計		7,689,900	15.9		6,997,180	14.4	6,694,950	14.3
II 固定負債								
1. 長期借入金	792,900		753,000		375,000			
2. 繰延税金負債	137,415		113,535		145,740			
3. その他	24,670		24,670		24,670			
固定負債合計		954,985	2.0		891,205	1.9	545,410	1.2
負債合計		8,644,886	17.9		7,888,385	16.3	7,240,360	15.5
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金		5,990,186	12.4		5,990,186	12.3	5,990,186	12.9
2. 資本剰余金								
(1) 資本準備金	6,827,233		6,827,233		6,827,233		6,827,233	
資本剰余金合計		6,827,233	14.2		6,827,233	14.0	6,827,233	14.7
3. 利益剰余金								
(1) 利益準備金	148,000		148,000		148,000		148,000	
(2) その他利益剰余金								
特別償却準備金	349		181		241		241	
別途積立金	21,840,000		21,840,000		21,840,000		21,840,000	
繰越利益剰余金	4,560,942		7,527,256		4,339,850		4,339,850	
利益剰余金合計		26,549,291	55.0		29,515,437	60.9	26,328,092	56.5
4. 自己株式	△78,256	△0.1	△1,981,615	△4.0	△79,379	△0.2	△79,379	△0.2
株主資本合計		39,288,455	81.5		40,351,241	83.2	39,066,133	83.9
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価差額金	273,373	0.6	228,990	0.5	291,116	0.6	291,116	0.6
評価・換算差額等合計	273,373	0.6	228,990	0.5	291,116	0.6	291,116	0.6
純資産合計		39,561,828	82.1		40,580,232	83.7	39,357,250	84.5
負債純資産合計		48,206,714	100.0		48,468,617	100.0	46,597,610	100.0

(2) 中間損益計算書

区分	前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)		当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		前事業年度の要約損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高	3,984,238	100.0	4,321,391	100.0	4,845,869	100.0
II 売上原価	141,774	3.6	138,288	3.2	291,367	6.0
売上総利益	3,842,463	96.4	4,183,103	96.8	4,554,502	94.0
III 販売費及び一般管理費	459,114	11.5	397,499	9.2	936,658	19.3
営業利益	3,383,348	84.9	3,785,604	87.6	3,617,844	74.7
IV 営業外収益	385,992	9.7	116,841	2.7	569,039	11.7
V 営業外費用	30,038	0.8	58,184	1.3	65,334	1.3
経常利益	3,739,302	93.8	3,844,261	89.0	4,121,549	85.1
VI 特別利益	46,055	1.2	—	—	46,196	0.9
VII 特別損失	1,215	0.0	201	0.0	4,569	0.1
税引前中間(当期)純利益	3,784,142	95.0	3,844,060	89.0	4,163,176	85.9
法人税、住民税及び 事業税	320,146		172,708		479,708	
法人税等調整額	△18,136	302,009	33,145	205,853	△28,333	451,374
中間(当期)純利益	3,482,132	87.4	3,638,206	84.2	3,711,802	76.6

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自平成18年4月1日 至平成18年9月30日）

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
					特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金			
平成18年3月31日残高（千円）	5,990,186	6,827,233	6,827,233	148,000	671	21,140,000	2,079,068	23,367,740	△77,175	36,107,985
中間会計期間中の変動額										
剰余金の配当（注）							△300,582	△300,582		△300,582
特別償却準備金の取崩（注）					△215		215	—		—
特別償却準備金の取崩					△107		107	—		—
別途積立金の積立（注）						700,000	△700,000	—		—
中間純利益							3,482,132	3,482,132		3,482,132
自己株式の取得									△1,081	△1,081
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額（純額）										
中間会計期間中の変動額合計（千円）	—	—	—	—	△322	700,000	2,481,873	3,181,550	△1,081	3,180,469
平成18年9月30日残高（千円）	5,990,186	6,827,233	6,827,233	148,000	349	21,840,000	4,560,942	26,549,291	△78,256	39,288,455

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高（千円）	273,670	273,670	36,381,655
中間会計期間中の変動額			
剰余金の配当（注）			△300,582
特別償却準備金の取崩（注）			—
特別償却準備金の取崩			—
別途積立金の積立（注）			—
中間純利益			3,482,132
自己株式の取得			△1,081
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額（純額）	△296	△296	△296
中間会計期間中の変動額合計（千円）	△296	△296	3,180,173
平成18年9月30日残高（千円）	273,373	273,373	39,561,828

（注）平成18年5月26日の取締役会決議に基づく利益処分項目であります。

当中間会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
					特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金			
平成19年3月31日残高 (千円)	5,990,186	6,827,233	6,827,233	148,000	241	21,840,000	4,339,850	26,328,092	△79,379	39,066,133
中間会計期間中の変動額										
剰余金の配当 (注)							△450,862	△450,862		△450,862
特別償却準備金の取崩					△60		60	—		—
中間純利益							3,638,206	3,638,206		3,638,206
自己株式の取得									△1,902,236	△1,902,236
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額 (純額)										
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	—	—	—	—	△60		3,187,405	3,187,344	△1,902,236	1,285,108
平成19年9月30日残高 (千円)	5,990,186	6,827,233	6,827,233	148,000	181	21,840,000	7,527,256	29,515,437	△1,981,615	40,351,241

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日残高 (千円)	291,116	291,116	39,357,250
中間会計期間中の変動額			
剰余金の配当 (注)			△450,862
特別償却準備金の取崩			—
中間純利益			3,638,206
自己株式の取得			△1,902,236
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額 (純額)	△62,126	△62,126	△62,126
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	△62,126	△62,126	1,222,982
平成19年9月30日残高 (千円)	228,990	228,990	40,580,232

(注) 平成19年5月25日の取締役会決議に基づく剰余金の配当であります。

前事業年度の株主資本等変動計算書（自平成18年4月1日 至平成19年3月31日）

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
					特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金			
平成18年3月31日残高（千円）	5,990,186	6,827,233	6,827,233	148,000	671	21,140,000	2,079,068	23,367,740	△77,175	36,107,985
事業年度中の変動額										
剰余金の配当（注）1							△300,582	△300,582		△300,582
剰余金の配当（注）2							△450,867	△450,867		△450,867
特別償却準備金の取崩（注）1					△215		215	－		－
特別償却準備金の取崩					△215		215	－		－
別途積立金の積立（注）1						700,000	△700,000	－		－
当期純利益							3,711,802	3,711,802		3,711,802
自己株式の取得									△2,204	△2,204
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）										
事業年度中の変動額合計（千円）	－	－	－	－	△430	700,000	2,260,782	2,960,352	△2,204	2,958,147
平成19年3月31日残高（千円）	5,990,186	6,827,233	6,827,233	148,000	241	21,840,000	4,339,850	26,328,092	△79,379	39,066,133

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高（千円）	273,670	273,670	36,381,655
事業年度中の変動額			
剰余金の配当（注）1			△300,582
剰余金の配当（注）2			△450,867
特別償却準備金の取崩（注）1			－
特別償却準備金の取崩			－
別途積立金の積立（注）1			－
当期純利益			3,711,802
自己株式の取得			△2,204
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）	17,446	17,446	17,446
事業年度中の変動額合計（千円）	17,446	17,446	2,975,594
平成19年3月31日残高（千円）	291,116	291,116	39,357,250

- （注）1．平成18年5月26日の取締役会決議に基づく利益処分項目であります。  
 2．平成18年11月8日の取締役会決議に基づく剰余金の配当であります。